

岩手医科大学附属病院における生理機能検査パニック値の現状と課題

1. 研究の対象

2020年4月1日～2021年5月31日に岩手医科大学附属病院の中央臨床検査部（以下、検査部）で生理機能検査（心電図検査・超音波検査など）を受けられた方。

2. 研究期間

研究実施許可日～2025年3月31日まで。

3. 研究の対象予定症例数

30例。

4. 研究目的・方法

目的

当検査部生理機能検査における緊急連絡値（パニック値）の発生状況についてまとめ、現状の把握とそこから見えてくる問題点および今後の課題を明らかにすることを目的としています。

方法：診療録調査

- 1) 当検査部で記録、管理している「パニック値対応記録」を元に2020年4月1日～2021年5月31日までに発生しているパニック値を確認します。
- 2) パニック値となった症例について診療録情報を調査し症例記録を作成します。
- 3) 症例記録を元に当検査部生理機能検査室におけるパニック値の発生頻度とその内容および臨床アウトカムについて検査項目ごとに集計します。臨床アウトカムの具体的事項については、パニック値報告前後の患者さんの病態およびパニック値報告後の処置、治療、検査等の追加や変更などについて情報を収集します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、受診診療科名、現病歴、パニック値となった検査項目とその内容、パニック値結果報告による臨床対応についての記載 等。

6. 個人情報の保護・研究結果の取扱いについて

この研究は個人情報を守った上で行われます。研究以外の目的に使用されることもありません。研究の結果は、学会や医学雑誌等にて公表される予定ですが、その際もあなたのお名前や個人を特定する情報に関わる情報は使用いたしません。研究に参加された場合、あなたの診療録を研究者が研究のために閲覧いたしますが、守秘義務により個人情報に関わる情報は守られます。研究のデータは研究終了後5年間または結果公表日から3年（い

ずれか遅い日)まで保管し、その後、匿名化したうえで復元不可能な状態にして廃棄いたします。

7. 研究結果の公表方法（研究の情報公開の方法）

本研究によって得られた研究成果は、研究者がまとめ、学会発表については2021年度の日本臨床検査医学会で中間発表を行った。今後は学会誌への論文を投稿する予定である。

8. 研究費および利益相反

研究費は臨床検査医学講座の講座研究費を用いて行われます（研究に対する利益相反の有無の開示）。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません（研究者等個人に対する利益相反の有無の開示）。

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究事務局：高橋 敬太

岩手医科大学附属病院 中央臨床検査部 主任臨床検査技師

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL：019-613-7111（内線 2268）

FAX：019-907-1160

E-mail：ketakaha@iwate-med.ac.jp

受付時間：午前8時30分～午後17時（平日）

午前8時30分～午後12時30分（第1、第4土曜日）

研究責任者

岩手医科大学医学部臨床検査医学講座 諏訪部 章